

東急グループ代表 野本 弘文(東急株式会社取締役会長)
2024年度 東急グループ入社メッセージ【要旨】

東急グループ

1. 日 時 2024年4月1日(月)11:00～
 2. 場 所 Bunkamura オーチャードホール(東京都渋谷区)
 3. 内 容 2024年度東急グループ合同入社式における東急グループ代表・野本 弘文 (東急株式会社取締役会長)によるメッセージ(要旨)
- 参加会社:東急、東急不動産、東急電鉄、東急百貨店、東急ストア、東急建設、東急エージェンシーなど50社
○参加人数:1, 213人

【自分が携わっている仕事で、常に第一人者となるよう努力しよう】

東急グループは、創業から100年以上、交通事業をはじめ、建設、不動産、生活サービス、そしてホテル・リゾート事業など、お客さまの生活に密着した幅広い分野で事業を展開しています。また、海外事業においても年々広がりを見せています。

創業者の五島慶太翁は、「自分が現在携わっている仕事については、常に第一人者となるよう努力することが大切」という言葉を残されています。これから、皆さんはそれぞれの会社で研修や実習を得て、いろいろな業務に就くと思いますが、初めから面白いと思える仕事には中々巡り合わないものです。しかし、どのような仕事であっても、これらを面白くするも、しないも、皆さんの考え方一つです。つまらないと思う仕事も工夫次第では面白くも、また、価値ある仕事にもなります。五島慶太翁の言葉をしっかり胸に刻んで、仕事に取り組んでいただきたい。

渋谷では100年に1度と言われる開発が進行中です。「渋谷ヒカリエ」を皮切りに、「渋谷ストリーム」、「渋谷スクランブルスクエア東棟」、そして昨年11月には「渋谷サクラステージ」が竣工、これからも、この会場隣の「Shibuya Upper West Project」をはじめ、いくつものプロジェクトが計画進行中です。2030年頃には、渋谷駅周辺もおおむね完成し、世界に誇る渋谷の新しいランドマークも生まれ、今以上に世界から注目される街になると確信しています。

どのような事業であっても、一人の力だけで進めることは難しく、同じ思いを持って行動する仲間がいて、初めて実現できます。思いを伝えるためには、自分の考えをしっかりと持つことが大事です。そのためには常日頃から勉強はもちろん、多くの経験をする事、そして先輩や上司、仲間達とコミュニケーションを積極的にとり、多くの理解者や応援団を作ってください。

「夢」や「希望」は誰でも持つことは出来るが、強い「志」を持って、自ら考え行動していかなければ決して「夢の実現」はないということを、しっかりと胸に刻んでほしいです。そして、皆さんのいくつかの「夢の実現」が世の中にとって必要とされるものであり、東急グループの発展にも貢献するものであってほしいと願っています。

以 上